

皆様、いかがお過ごしでしょうか?暮らしと住まいを快適にするためのちょっと役立つ情報をお届けします。

今年の夏はコバエとさようなら!!



ちょっと気温が高くなると、どこからともなく発生するコバエ。

体が非常に小さく、わずかな隙間からでも侵入してくるコバエ類は、お家の困りもの。外から飛んでくるだけでなく、少量の食物から発生することが可能なため、とくにキッチンまわりでは注意が必要です。小さな侵入者に悩まされないように、コバエ対策をご紹介します。

屋外

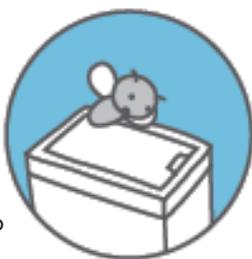
コバエの侵入防止

窓やドアはできるだけ開放せず、窓には網戸(なるべくメッシュの細かいもの)を取り付けます。網戸に専用の虫除けスプレーをかけておけばさらに万全。



ニオイ対策

コバエ類は食品のニオイや灯り、熱などに引き寄せられます。キッチンや勝手口にはなるべくニオイが出るものを置かないようにしましょう。特にキッチンから出るゴミは、フタ付ゴミ箱などを活用しましょう。



屋内

熱湯消毒

コバエが発生しやすい場所は消毒して清潔にしておきましょう。主に殺虫剤が有効ですが、三角コーナーや排水口など薬剤を使用したくない場所にはこまめに熱湯をかけて消毒します。



ゴミを放置しない

甘いジュースや食べ物はコバエの大好物です。空きカンやペットボトルは水ですすいでから捨てましょう。食べかすなども部屋に放置しないように。家族みんなで協力して、コバエのいない快適な空間を作りましょう。



日本の夏を感じる

「二十四節気」とは自然の移り変わりから季節を知る、生活に根差した暦のひとつ。四季を6つに分け、それぞれの特徴から計24の四季折々の風情を感じ楽しむ古来の慣わしです。ただ「暑くなってきたから夏」とは考えず、自然移ろいから季節を感じると毎日が記念日になり、さらに楽しくなりますよ。今回は夏の七十二候(※)をご紹介します。

※七十二候…古代中国で考案された季節を表す方式のひとつ。二十四節気をさらに約5日ずつの3つに分けた期間のこと。



立夏 りっか (5月5日頃)

- ・雨蛙が鳴きはじめる
- ・ミズが地上に這い出る
- ・タケノコが生えてくる

小満 しょうまん (5月21日頃)

- ・蚕が桑を盛んに食べはじめる
- ・紅花が咲く
- ・ようやく暑くなってくる



芒種 ほうしゅ (6月5日頃)

- ・カマキリが生まれ出る
- ・ホタルが光を放ちはじめる
- ・梅の実が黄ばんで熟す



夏至 げし (6月21日頃)

- ・夏枯草が枯れる
- ・あやめの花が咲く
- ・カラスビシャクが生える

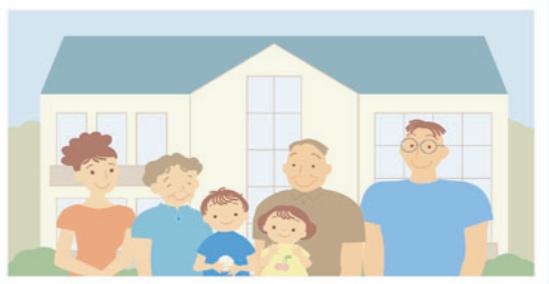
小暑 しょうしょ (7月7日頃)

- ・暖かい風が吹いてくる
- ・蓮の花が開きはじめる
- ・タカの幼鳥が飛ぶことを覚える



大暑 たいしょ (7月22日頃)

- ・桐の実がなりはじめる
- ・土が湿って蒸し暑くなる
- ・時として大雨が降る



TOYAスマイル倶楽部事務局
今治市玉川町中村甲677-7
有限会社十弥工務店内
TEL (0898)36-8182
FAX (0898)36-8183
E-mail : toya-info@toya.co.jp